

目次

はじめに 五代目桂米團治……………一

第一章

物篇——米朝物がたり80+1 小澤絃司

資料から見える桂米朝さん……………一〇	0 誕生……………一四
1 父代りの師正岡容……………一六	2 正岡容のところで文筆活動……………一八
3 戦後、落語会を企画……………二〇	4 除役帰宅途中に文楽鑑賞……………二二
5 「立ち切れ線香」への思い……………二四	6 入門へ仲間からの影響……………二六

7 戎橋松竹……………二八	8 関西演藝協会機関誌「えんげい」……………三〇
9 姫路で演劇活動……………三二	10 五代目笑福亭松鶴……………三四
11 桂米團治からのダメ出し……………三六	12 桂米團治の死……………三八
13 師匠桂米團治は酒と清貧の人……………四〇	14 落語家一本覚悟……………四二
15 「怪談市川堤」……………四四	16 増える出演放送局開局……………四六
17 歌のショウ・ウインドウ出演……………四八	18 うはばみ草紙……………五〇
19 「なにわ」への寄稿……………五二	20 狂言バラエティ「たぬきのはらつづみ」……………五四
21 歌舞伎地下演芸場……………五六	

22 落語土曜寄席……………五八	23 阪本俊夫さん……………六〇
24 絹子との出会い……………六二	25 米朝さんの結婚……………六四
26 京洛劇場……………六六	27 専属契約……………六八
28 紅白クイズ合戦……………七〇	29 文の家かしく……………七二
30 関学で地獄八景……………七四	31 生まれ変わり……………七六
32 ママ絹子さん……………七八	33 川柳二七会……………八〇
34 絵画教室……………八二	35 小西米山……………八四
36 珍しい上方落語を聴く会 その1……………八六	

37 珍しい上方落語を聴く会 その2……………八八	38 セントチ・コメデイ……………九〇
39 千日劇場で「浮世床」……………九二	40 六代目笑福亭松鶴襲名……………九四
41 林家さみ無形文化財指定……………九六	42 創作落語会で「文笛」……………九八
43 「皿屋敷」……………一〇〇	44 「げぼう頭」……………一〇二
45 三遊亭志ん蔵の幽霊面……………一〇四	46 桂米朝スポットショー その1……………一〇六
47 桂米朝スポットショー その2……………一〇八	48 桂米朝落語研究会……………一一〇
49 ハイ！土曜日です……………一一二	50 ご両人登場……………一一四
51 落語と狂言……………一一六	

52	労音と連携	一一八	67	青蛙房『上方落語ノート』	一四八
53	本物を見せる旅	一二〇	68	おぎけ浄瑠璃	一五〇
54	月亭可朝	一二二	69	初代桂文治	一五二
55	曾呂利新左衛門	一二四	70	大競演!! 東西花の80歳	一五四
56	立風書房『米朝上方落語選』	一二六	71	創元社『米朝落語全集』	一五六
57	いろはにほへこ	一二八	72	味の招待席	一五八
58	橘ノ圓都	一三〇	73	55歳寿命説	一六〇
59	高田好胤さん	一三二	74	夫婦還暦の会	一六二
60	桂南天	一三四	75	紫綬褒章	一六四
61	東芝レコード大全集 その1	一三六	76	平成狸合戦ぽんぽこ	一六六
62	東芝レコード大全集 その2	一三八	77	朝日賞	一六八
63	米朝十八番	一四〇	78	人間国宝	一七〇
64	吉村雄輝さん	一四二	79	田辺聖子さん	一七二
65	和朗亭	一四四	80	文化勲章	一七四
66	ポプラ社『落語と私』	一四六		桂米朝年譜	一七六

第二章 人篇——米朝人がたり

	米朝大学同窓会 小佐田定雄	一八八		11	主従は三世 桂団朝	一二四
	桂米朝一門系図	一九二		12	師匠の教え 桂八十八	一二七
1	私の米朝高校 桂ざこば	一九四		13	近ごろ思う事 桂すずめ	一二〇
2	米朝師匠に大感謝 桂朝太郎	一九七		14	内弟子修業をした孫弟子 吉朝一門の証言	一二三
3	米朝一門内伝 桂米蔵	二〇〇			コラム 忘れてならない お別れした方々 小佐田定雄	一二四
4	ヨイショ 桂米輔	二〇四		15	上方の巨匠、桂米朝を偲ぶ 桂文珍、桂南光、笑福亭鶴瓶	二四七
5	入門当時の思い出 桂千朝	二〇六		16	息子にとつての桂米朝 中川明、中川透、中川渉	二五九
6	ピカ一の「植木屋娘」 桂米一	二〇九				
7	お陰様で続けさせてもらってます 桂勢朝	二一二				
8	特別な稽古 桂米平	二一五				
9	バカ正直のすずめ 桂米裕	二一八				
10	最大の自慢 桂米左	二二一				